

薬友会（薬学部同窓会）

会長 水口 和生 みなくち かずお

平成 28 年度から 2 期にわたり会長職を務められた鳥取桂様の後を引き継ぐことになりました第 20 回卒の水口和生です。突然のことで不安もありますが、母校に少しでもお役に立つことが出来たらと思いお引き受けさせて頂きました。歴代会長の皆様が培われた伝統を大切にしながら、母校と薬友会発展のため精一杯努力いたします。会員の皆様方のご指導ご鞭撻ご協力の程よろしくお願いいたします。



薬友会は薬学部卒業生および在校生により構成されており、会員数は卒業生・大学院修了生合わせて 5,216 名となっています。薬友会は隔年で薬友会誌を発行しており、本年 5 月に第 16 号を送付する準備を進めています。今回の薬友会誌では会員の皆様のご協力により多くのクラス会開催の寄稿文を掲載することができました。また薬学部の現状や各研究室の現状を紹介している記事も載せておりますので、ぜひ手に取ってご覧ください。

徳島大学薬学部は年に 2 回、卒後教育公開講座を長井記念ホールで開催しており、薬友会はこの活動を後援しています。今年度は新型コロナウイルス感染症のため 1 回のみで開催（11 月 1 日（日）、テーマ：「薬剤師のあるべき姿を再び考えてみる～基礎薬学と医療情報を最大限活かすには？」）となりますが、会員の皆様のご来場をお待ちしています。

令和 2 年 3 月 6 日は令和元年度の薬友会役員会を開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて役員会を書面による説明と表決に切り替え、役員改選のほか令和 2 年度の薬友会活動について承認をいただきました。詳細については、5 月発刊の薬友会誌中の事務局からのお知らせをご覧ください。

4 月には新入生 81 名を薬友会準会員として迎えました。ただ残念なことに今年度の入学式は同じく新型コロナウイルス感染症の影響で中止となりましたが、新入生の皆様にはこのような状況にあっても薬学部での大学生活を謳歌されることを願っています。

薬学部は 1922 年に長井長義博士の進言で設立され、2022 年に節目となる 100 周年を迎えます。薬友会はこの記念すべき年を学部そして卒業生の皆様方と共に盛り上げていきたいと考えています。どうぞよろしく願いいたします。

薬友会ホームページ

https://www.tokushima-u.ac.jp/ph/campus_life/alum/reunion/